



やる気 根元

学校教育目標：心豊かでたくましく

心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成

時津町立鳴鼓小学校

学校だより 第9号

令和3年12月24日

文責：校長 村井 宏之

元気！鳴鼓っ子！



令和三年度の二学期も本日終業式を迎えました。九月は感染拡大の影響で修学旅行が延期になるなど心配なスタートとなりましたが、ワクチン接種が進むにつれ感染状況も落ち着き、制限はありますが、普段に近い学校生活が戻ってきました。おかげで、宿泊学習、米の収穫、なづみっ子発表会、修学旅行等、様々な行事を行うことができました。教科の学習だけではできない貴重な学びができ、子供たちの成長につながる学期となりました。

二学期の始業式では、声と心を響かせ、響き合わせようと子供たちに伝えました。声が出る子、周りの人の気持ちや願いを感じられる優しい子を育てようと取り組んできました。しかし、先月の学校だよりでお伝えしたように九月から十月の初めは元気がなく心配していましたが、十月、十一月、十二月と日に日に元気に、そして声と心が響く学校になってきたと感じています。毎日、給食時の校内放送で「あいさつ花丸さん」として、あいさつを頑張っている子供たちを紹介しています。二学期はほとんどの子が一度は紹介されました。私が鳴鼓小にきて、もうすぐ五年になるうとしていますが、あいさつと返事はこれまででも一番の状況だと感じます。「あいさつ

修学旅行に行ってきました



十二月十三・十四日、修学旅行に行ってきました。今年も目的地は長崎県内ではありませんでしたが、修学旅行が実施でき、四十五名全員が参加できたことが本当に良かったです。

一日目のハウステンボスは、グループ活動です。グループの全員が楽しむために、互いを尊重し、話し合ったり、譲り合ったりする姿がありました。気遣いのある優しさが、楽しい活動につながりました。夕方は稲佐山にスロープカーで上り、夜景を楽しみました。自分たちの住む街の美しさや良さを再発見することができました。

二日目は新しくできた恐竜博物館や出島、クラブバー邸、県立歴史博物館を見学しました。社会科で学習したことを実際に目にすることができました。長崎の歴史を感じる一日になりました。

修学旅行の合言葉は「当たり前のことは当たり前にする！」です。あいさつや返事、

反応など普段学校で頑張っていることを意識して活動することができました。学校生活での学びが、校外でも生かされていることをうれしく思いました。



特に「返事」は素晴らしいかったです。相手に声をかけられ、しっかりと反応することができました。しっかりと声を出して返事をするからこそできるのだと思います。この「返事」は、六年生が手本となり、鳴鼓小の伝統にしてもらいたいと思います。また、食事前後や退館式、到着式などの挨拶も立派でした。その時の感じたことや思ったことを自分の言葉で表現することができました。鳴鼓小が目指す姿がありました。修学旅行の六年生の姿を見て、頼もしく感じました。



この二日間の修学旅行は、小学校最高の思い出になったはず。この旅行で絆を深めた仲間と、卒業までさらに充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

ありがとう ♡

四月の学校だよりやPTAの広報誌でもお知らせしたように、鳴鼓小では「ありがとう」の言葉を子供たちにたくさんかけることに取り組んでいます。感謝の言葉は子供たちの自主性や自律性を育て、自己肯定感を高めることにつながると考えているからです。ご家庭でも引き続き取り組みをお願いいたします。

なかなか「ありがとう」を言う機会がないと思われる方もいらっしゃると思います。特別なときだけでなく、子供たちが当たり前のことをしたときにもぜひ使ってください。「玄関で自分の靴を並べた。」「ごちそうさまを言った。」「自分の食器を台所に運んだ。」「どれも当たり前のことです。ここで当たり前で済ますのではなく、褒めるのでもなく、感謝を伝えてみてください。当たり前前のことでも、「ありがとう」の言葉によって、それが「自分がやったことに意味があった」「人の役に立った」と感じ、喜びにつながります。そして、その繰り返しによって、当たり前前が習慣となり、自己肯定感が高まるのではないのでしょうか。年末年始、家族の時間が多くなると思います。たぐさんの「あしがひのツナジャー」を子供たちと浴びせてください。

オンライン子ほめポスト！



時津町では「子ほめポスト」を設置し、子供たちの善い行いを幅広く集め、小中学校へお知らせいただいています。この度、併せて「オンライン子ほめポスト」が始まりました。下のQRコードから役場のホームページ内のサイトに進み、オンラインで投稿することが可能になりました。

誰でも褒められることは嬉しいものです。自信が湧き、やる気も起きます。ぜひ、子供たちの地域での善い行いを投稿ください。



持ち物に名前を！

学期末に落とし物を回覧して、持ち主を探しました。落とし物も多く、加えて記名がありません。子供たちも執着がないのか、落としたり、失くしたりしても言いません。物が溢れる時代ですが、物を大切に育てていくべきだと思います。まずは、子供たちの全ての持ち物への記名をお願いします。

一月の主な行事

- 十日(月) 成人の日
- 十一日(火) 始業式、集団下校(給食あり)
- 二十一日(金) 給食集会
- 二十四日(火) 代表委員会

自家用車の送迎について

最近、自家用車での送迎が増えたように感じます。登下校の基本は徒歩です。特に児童の下校時に自家用車の出入りが多いと危険です。ご協力をお願いします。また、下校時に下学年の児童が兄弟を待つ場合があるようです。現在、コロナ対策としてホールの開放はしていません。外で待つことになり、安全面でも心配ですし、寒さも心配です。通常通り同学年の友達と下校させるか、児童館などで待たせるなどの対応を願います。

階段手すりの塗装工事

鳴鼓小に上がる階段の手すりの塗装工事を十二月二十四日～一月七日に行います。しばらくの間、手すりが取り外されます。ご注意ください。

三学期の始業式は、一月十一日です。よつお年をお迎えください。